

砺波市立出町小学校 (明治6年(1873)～)

出町小学校校歌 乗杉嘉壽作詞 岡野貞一作曲

1 となみの へいや つちこえて
2 ひがしの そらに てりはえて

ながれも きよき おがみがわ
おしき すがた たてやまの

つきせぬ さちに めぐまれて
いやたか きにも たとうべく

ゆかりも ふかき まなびやよまな
ほまれはしるき

べばうれし ああわれらつ
べばうれし ああわれらつ

とめはげ まんああわれら
とめはげ まんああわれら

校歌

一、砺波の平野 土肥えて
流れも清き 雄神川
つきせぬ幸に 恵まれて
由緒も深き 学舎よ
学べはうれし あゝ我等
つとめはげまん あゝ我等

二、東の天に 照り映えて、
雄々しき姿 立山の
彌高きにも たとうべく
誉はしるき 学舎よ
学べはうれし あゝ我等
つとめはげまん あゝ我等

(昭和十五年制定)

作者

作詞者、乗杉嘉壽先生。明治11年砺波郡杉木新町(現砺波市)に生まれ、節文小学校を卒業。昭和3年より昭和20年まで東京音楽学校(現東京芸術大)校長。

作曲者、岡野貞一先生。「春が来た」「紅葉」「故郷」「春の小川」「朧月夜」など数多くの小学唱歌を作曲された。東京音楽学校教授としても活躍された。

校章



校訓

節文：程よく規律をつけて立派にする
「礼者因時世人情為之節文者也」
(出典：史記 叔孫通伝)

教育目標

知性豊かで礼節をわきまえ、たくましい実践力を身につけた子どもを育てる
(昭和40年度から)

我が校の誇り

掛軸「名教中自有楽地」(中村正直書)

本校に奉職する歴任教職員が常時ながめ親しんできた書幅。「名教」は賢哲の教え。立派な教えの中には自ら安心立命の境地があることを示された名言。先生の教えがわが出町小学校の伝統の中に生きていることを有難く、尊いことに思われる。(「創校90周年記念誌」(昭和38年刊) 藤井武雄校長の巻頭言より抜粋)

校歴

